民報 あばしり
NO.1325
7月18日
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
TEL 四四三一 四四五八
FAX 四四三一 四四五七

「国会かけあるき」　2021年7月12日

命、くらし、営業を守る政治へ

参議院議員　岩渕友

熱海で発生した大規模な土石流。亡くなられた方にお悔やみを、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げます。日本共産党はすぐに対策本部をたちあげ、現地の党組織や議員と連携しながら、現場に足も運んで、寄せられた要望を国や自治体に届けてきました。道内では救援募金の取り組みも、紙智子参院議員、はたやま和也前衆院議員を先頭に行われています。相次ぐ豪雨被害。引き続き、一人ひとりに寄り添った支援を求めていきたいと思います。

東京では4度目の緊急事態宣言が出されました。そのもとで菅政権は、東京五輪を強行しようとしています。オリンピックをめぐって、首都圏の1都3県が無観客、子どもたちの観戦も無観客の場合は中止となりました。北海道も有観客から一転して無観客となりました。市民が声をあげたことが、政治を動かす大きな力となっています。今度は「オリンピック中止、命を守ろう」という声をもっと広げて、菅政権に決断を迫ろうではありませんか。

やらなくてはならないのは、コロナ対策に集中することです。コロナ担当の西村大臣が、酒類を提供する飲食店が休業要請に応じない場合は、店の情報を金融機関に提供すると発言し、怒りが広がりました。政府は飲食店や事業者がどんな思いで営業を続け、廃業を余儀なくされたのか、その苦しさが分かっていません。十分な補償こそ必要です。国民の命、くらし、営業を守る政治へ。総選挙で政権を変えなくてはなりません。

感染情報

市のホームページ（HP）によると日体大高等支援学校にて、生徒と職員の計18名の感染が確認されています。

また、11日の北海道の発表では、網走市は2週間で17人となっており、感染は学校関係者のみと考えられます。

引き続き、市に対して抗原検査を無料で広くすることと情報発信するよう求めていきます。

ワクチン接種は順調に行われています。市民の皆さん、噂やデマに惑わされないようにお願いします。

道のHPより

	7/4~10	6/27~7/3
網走市	15	2
北見市	28	4
美幌、大空小清水、訓子府、遠軽	9	0
合計	52	6

松浦さとし奮戦メモ！

西村経済再生担当大臣が酒類を提供する飲食店が休業要請に応じない場合、店舗情報を金融機関に提供するとの考えを示し、その後、撤回しました。

西村担当大臣が記者会見で配布した文書には「金融機関に対して、融資先の飲食店への特措法に基づく要請・命令の遵守等の働きかけを依頼」と書かれていました。あのような形で記者会見をしているので、西村担当大臣の個人的な考えでの発言ではないと思います。ところが菅首相は、「西村氏の発言について承知していない」というのです。コロナの対策本部長は菅首相で、副本部長が西村氏ですから「承知していない」で済まされるような問題ではありません。また、国税庁も酒類販売業者の団体に飲食店との取引停止を求める事務連絡を出しています。

このやり方は、密告・脅しを奨励する恐怖政治そのものです。このような政治は、国民には通用しませんし、必ず反撃・拒否することでしょう。

村ちゃんが駆ける

6月24日の文教民生委員会で、学校給食の調査について、ある委員から意見がありました。小規模校の危機的な状況については誰もが認識しているが、解決の手法で様々な議論となっているのが現状であり、委員会として、小規模校の聞き取りや委託している自治体、直営でセンター化の自治体など広く知見を深める必要があるということでした。網走の学校給食のあり方をしっかり議論しないと先には進めないと私は受け取りましたし、他の委員も同様ではないでしょうか。

北海道の学校給食（道教育庁調査）では、調理を委託している学校は52％です。直営で頑張っている自治体が多くあります。調理員不足はどこもあると思いますが、どんな工夫をしているのか調べたいと思います。

6月27日号の鹿が「多くは肉にならず肥料になっています」と書きましたが、狂牛病の恐れから肥料にはなっていなく、セメントの原料になっていると読者から教えていただきました。訂正いたします、ご指摘ありがとうございます。

流氷

「現政権に異議あり」。安全・安心の五輪。酒販売停止の圧力に公明党の石井幹事長は8日、西村経済再生担当相に「一つの方策」として事実上支持しています。観客1万人、酒は夜11時までOK、何が何でも五輪、世論無視の暴走でオリンピックパンデミック（感染爆発）を指摘されてもやる。IOCのバッハ会長の顔を立ててどうしてもやる。安全・安心の五輪は「呪文」でもあるまいし、何が「東京に来ないで」だ。無観客なら感染しないのか？札幌でのテストマラソン後の感染爆発の何倍も予想されてる事を実行しようとしている。アスリートファースト、復興五輪、アンダーコントロール、全てが吹き飛ぶ国民犠牲の五輪は今でも中止できるし、途中でもきっぱり中止して、コロナ感染症や豪雨対策に全力をあげる事、「今だけ、カネだけ、自分だけ」の究極を迎えないために、菅首相は、国民の声を聞きなさい。

北見生活と権利を守る会
副会長
神田　優